

# 令和2年度大学院特別講義

**開催日時** : 令和2年11月30日(月)18:30～

**開催方法** : Webex

**演 題** : 「精神・神経疾患とイメージングバイオマーカー」

**講師名** : 樋口 真人(国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 量子医学・医療部門 放射線医学総合研究所 脳機能イメージング研究部部長)

**講演内容**: うつ病・統合失調症・認知症などの精神・神経疾患は厚生労働省が指定した5大疾病の一つであり、これらの疾患の制圧は重要な課題である。ポジトロン断層撮影は神経伝達、神経炎症、神経脱落、脳内異常タンパク沈着など脳機能や脳病態に直結する事象を画像化できることから、精神・神経疾患の客観的なバイオマーカーをもたらし、病態解明・診断治療法開発に大きく貢献している。本講義ではPETを主体とする精神・神経疾患のイメージングバイオマーカーの開発と利用について、最新の研究成果を含めて解説する。

**主催**: 日本医科大学大学院

本講演は日本医科大学大学院特別講義に認定されており、学内外に公開しております。